

○令和元年11月実施

議会報告・意見交換会実施報告書取りまとめ表

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
1班	哲多大田ふれ あいセンター (1人)	1	意見交換会	人口減少が進んでいる。跡継ぎを考えなければいけなかったが、当時は、大学に出して子供を大きくしなければという風潮が強かった。	ご意見として承る。	総務消防	
		2	意見交換会	この集落でも2世帯いれば良いが、4軒のうち2軒は独り暮らし。本郷や万歳には団地があり、若い人はそこに移り家を建てて出て行っている。地元の商店もなくなり、現在は2店のみである。	ご意見として承る。	総務消防	
		3	意見交換会	木の値段が高かった時代には、進学でも婚姻でも賄えたが、38年豪雪以降、山の仕事が無くなってきた。水島に働きに出る人が多くなった。田淵牧野生産組合は150haの規模を誇っていたが、解散してしまった。	ご意見として承る。	産業建設	
	福本ふれあい センター (13人)	4	財政	合併前に駆け込みで大型事業をやった旧町がある。現在のところ市債はどのくらいあるのか。	約400億円位ではないか。正確には、413億円となっている。	総務消防	
		5	災害	9月の災害に関して県からお金が出るのか。	現時点でははっきりしていない。	総務消防	

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
		6	意見交換会	別所にある学校林が、関係者に連絡なく伐採されていたことが、判明した。事実関係や経緯はどうなっているのか。誰が責任者なのか。回答を求める。	この会場で初めて聞いたことなので、まず、事実かどうか調査が必要。この場では、答弁できないので、事実関係を調べてから回答する。	総務消防	総務課に調査したところ、「菅生地内福本小中学校林については、昭和31年8月27日から学校林として契約し、50年間の地上権を設定していました。平成16年4月に福本中学校が新見第一中学校に統合、平成18年3月31日学校林契約期間満了、平成19年4月、福本小学校が上市小学校に統合されました。その後、土地所有者に対し契約延長のお願いしたものの、再契約は行わず皆伐するとの連絡がありました。本市では、契約の効力を検討したものの、既に契約が満了しており、本市の権利が消滅していることを確認している。」との回答がありました。
		7	要望	年寄りが3回救急で運ばれた。その都度、30分から40分程度家の前で処置が終わった後、車の中で受け入れ先を電話要請していた。少し離れたところからするようにならないか。近所の人、救急車が出るまで見物している。	当事者のプライバシーの配慮、近隣の安全も確保しなければならぬ。ただ、懸命な治療と受け入れ先の確保を真摯に行っていることもご理解願いたい。切実なご意見として承る。	総務消防	
		8	人口減少問題	他市では、移住・定住支援を行っているが、新見市においてはもっと力を入れるべきでは。議員は、どのように考えるか。	企業誘致も2社、入ることになっているが、今後は条件の見直しも必要と考える。新規就農には150万円の支援がある。住まいの確保などさらに若い担い手を地域に入れたい。	産業建設	

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
		9	要望	別所アウトドアセンターのPRを市のホームページでやってもらいたい。芝生広場を元のおりに直し、活用してもらいたい。キャンプ場など積極的に宣伝を。	地域の観光資源であり、意見として承り、担当課に伝える。	産業建設	
		10	人口減少問題	他市では、移住・定住支援を行っているが、新見市においてはもっと力を入れるべきでは。議員は、どのように考えるか。	一昨年、きのこの会社が進出しかけたが、地元で人が集まらないので断念した。長男を残すようにしないといけない。	産業建設	
		11	人口減少問題	今までやってきた人にお金を出すべきではないのか。誘致企業に勤めたが、途中から賃金が上がらなかった。人口減少の原因を考えて進めないといけないのではないか。	観光も含めて考えなければならない。ご意見として承る。	産業建設	
		12	災害	坂本地区コミュニティハウスの上の山（山腹）が崩落した。事前の予防はできないものか。	防災について事前の対策は難しいが、間伐などを進めるしかないと考える。後日回答する。	産業建設	農林課に調査したところ、「事前の対策は困難であるが、治山事業として予防することは可能である。地元からの要望により毎年、県に要望している。あわせて、間伐などの森林整備を実施することにより防災に繋がると考えています。」との回答がありました。
	哲西公民館 矢神分館 (7人)	13	要望	携帯電波が届かない。アンテナを立ててほしい。地域に土地を出してもいいという協力者はいる。4,5人程度。ソフトバンクに移行しても良い。	ご要望として承る。4Gから5Gに換わるにあたり、電波が届かないのは使えない。IRU契約も締結しているので、進むのではないかと。	総務消防	

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
		14	災害	告知端末が正常に作動しているのかを確認する人はいるのか。高齢者などは、聴き取っているのか確認できない。	地域の自主防災組織でも対応できるのでは。音量の調整が出来ない等の故障は、担当課で直ぐ対応してくれる。	総務消防	
		15	人口減少問題	合併後、旧神郷町、哲西町を合わせた人口が減っている。この点について、議員はどのように考えているのか。合併しなかった新庄村などは、減少も緩やかではないか。	企業誘致、農業振興、地域の意識改革が必要と考える。子どもを地元に残すこと。新見の産業に合った高校の科を創らなければならない。執行部に危機感を持ってもらいたい	総務消防	
		16	意見交換会	伯備線を利用したまちづくりを。職場は、どこでも良いので、通勤しやすい環境整備を。	ご意見として承る。	総務消防	
		17	要望	通勤手当助成の年齢制限の撤廃を。矢神分館の建て替えは。災害のときに、避難所になったが、トイレが使えなかった。	ご意見として承る。まずは、支局に相談して頂きたい。	文教福祉	
		18	要望	市道桑原住吉線について平成27年度から進んでいない。半分しか出来ていないが進捗しない。どのように話を進めればよいのか。	まずは、支局に相談して頂き、調査をしてから本庁に挙げてもらうのがよい。	産業建設	

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
2班	足見ふれあい センター (12人)	19	財政	財政調整基金についての利用基準はあるのか。	明確な基準はないが、市民生活に直結する課題が生じたときに活用するものである。繰り出しするだけでなく、繰り入れにも努力し、急激な残高の減少に配慮している。	総務消防	
		20	小規模・多機能・自治	地域組織の立ち上げや一括交付金の支給等の手続きを簡潔にしてほしい	行政に働きかけていきたい。	総務消防	
		21	新見駅について	新見市の玄関（顔）として、また観光面からも、新見駅の改築を早期に実現できるよう努力してほしい。	貴重な意見として承る。新見駅西エリアと新見駅との一体的な開発を考えていく必要があるので、議会としても行政に働きかけていきたい。	総務消防	
		22	新見駅について	新見駅西エリアという1等地に公費を利用し学生用のアパートを作る必要があるのか。	市は、新見市版地域共生社会構築の一つとして、大学をいかしたまちづくりを目指している。学生数増に対応すると共に、市民との交流施設も備えたアパートを民間によって建築、運営するものである。まだ未定の部分もあるので、議会としてもより良い施策となるよう働きかけたい。	総務消防	
		23	公共交通機関	人口300人以上の地域で、公共交通機関がない地域であるので、改善を要望したい。	市としては、福祉バスの運用などで対応している。今後、道路改良と併せ、検討していきたい。スクールバスの利用も考えられるので、地域で陳情書を出してほしい。	文教福祉	

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
足見ふれあい センター (12人)		24	スクールバス	土橋地区の児童数が非常に減少している中、登下校の安全面を考えると、豊永地区からのスクールバスに乗車させる訳にはいかないか。	市内の他地区のスクールバスの運用も比較する中で、教育委員会と協議したい。	文教福祉	
		25	廃校舎利活用	旧足見小学校の校舎が利用できないか。	教育委員会等、関係部署に確認する。	文教福祉	教育総務課に調査したところ、「利用は可能です。利用目的、実施主体、利用形態を教育委員会へご相談ください。」との回答がありました。
	26	引きこもり	近年、本市でも若者の引きこもり問題が課題となっていると思うが、現状はどうか。また、どのような対策を講じているか。	関係部署に確認し、回答する。	文教福祉	社会福祉協議会に調査したところ、「社協で平成29年度に調査した結果は56人です。市や県の窓口で相談対応をしています。民生委員と共に訪問することもあります。」との回答がありました。	
	27	公害問題	足見地区では、産業廃棄物の撤去と新たな業者の参入の動きがおきており、大きな課題となっている。県の管轄するところではあるが、市としても重要な課題として県に働きかけてほしい。	市の現状認識と、対応を回答する。(回答先：足見振興会長 藤野氏宛)	文教福祉	生活環境課に調査したところ、「市から県へ働きかけることはできませんが、情報としては把握しています。住民の方へは同意しない場合はサインや印鑑を絶対に押さないようにアドバイスしています。」との回答がありました。	
	28	道路改良	市道足見位田線の道路改良の進捗率が低いように思うが、どのような状況か。	災害対応や優先順位等、厳しい部分もある。ご指摘の点は地元議員とも相談し、できるだけ改良が進むよう努めたい。(回答先：足見振興会長 藤野氏宛)	産業建設	建設課に調査したところ、「市道位田足見線については、毎年継続的に改良工事を進めていますが、地形的に難所であるため進捗率が低い状態です。」との回答がありました。	

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
		29	道路改良	足見地区と草間地区を直線的に結ぶ道路はできないか。	意見として承る。地元議員に要望を伝える。	産業建設	
		30	国道の安全管理	国道180号を中心に、特に土砂等の崩落調査は実施しているか。	実施している。	産業建設	
		31	道路改良	備北新線の早期改良をお願いしたい。	関係機関に働きかけたい。	産業建設	
		32	道路改良	下川市道の改良について、返事がないがどうなっているのか。	関係部署に確認し、回答する。	産業建設	建設課に調査したところ、「災害復旧を最優先に進めており、改良工事の目途が立たず返事ができていないことは申し訳ございません。事業着手に向けて現在検討中です。」との回答がありました。
		33	市道管理	周辺部では、限界集落以上の地区があり、これまでのように市道の草刈りもできない状況である。、行政で対応してほしい。	振興会等で、実情を説明し、行政の対応を求めている。	産業建設	
		34	議会	資料にデータ（災害や人口減少等）のみ掲載するのではなく、それぞれの課題に行政や議会としての考え方や改善策を示していくことが必要ではないか。	ご指摘を真摯に受け止め、今後の資料の作成に活かしていきたい。貴重な意見として承る。	改革会議	

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
	千屋井原郷土 文化伝承館 (4人)	35	人口減少問題	新見市の人口減少は著しいが、特に山村地区はその傾向が顕著である。市として少しでも人口減少を緩やかにしていく効果的な施策はないか。	市としても移住・定住策や結婚推進等、様々な施策に取り組んでいるが、現状は厳しい。市民全体が、危機感をもつ必要もある。	総務消防	
		36	市道舗装	市道（明智谷線）の舗装工事した先の道の舗装を申し込（要望）して3年以上経過しているが、全く進展がない。	関係部署に確認し、回答する。	産業建設	建設課に調査したところ、「市道の先に民家もなく優先度は低いです。その旨、地元の方に連絡済みです。」との回答がありました。
		37	市道復旧	昨年の水害により、旧千屋スキー場入り口付近（延長10 [㍎] 程度）の道路補修が必要となったが、修復の見通しは。	関係部署に確認し、回答する。	産業建設	建設課に調査したところ、「既に業者に修繕を依頼していますが、着手できていない状況です。」との回答がありました。
		38	鳥獣被害対策	周辺部では、イノシシ、サル等の作物被害が大きい。電柵等の設置に補助金は出るが、追いつかない状況である。有効な手立てはないか。	電柵は周辺の草刈り等も必要で、必ずしも有効とは言えない。ワイヤーメッシュの方が効果が高いので、今後その活用を考えてみたらどうか。担当課に相談してほしい	産業建設	
3班	井倉市民センター (9人)	39	防災対策	大雨の予報が出たとき、ダムの事前放流ができないか	高梁川流域自治体で申し入れをして、対応できるようにマニュアルを整備したと聞いている	総務消防	

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
		40	情報通信	姫原にわたる光ファイバーケーブルが垂れ下がり、川の水量が増えると水につかる	電柱間の線の張り具合は規定があるが、執行部に確認する	総務消防	
		41	避難行動	夜間は避難行動が難しい。近場に受け入れ態勢を整備してほしい	ご意見として承る	総務消防	
		42	災害復旧	私有地に流れ着いたごみの処分が大変だった。自分でするしかないのか	ボランティアセンターに相談してはどうか	総務消防	
		43	避難行動	深夜に若い男性二人が訪れ避難するよう言われて怖かった	顔や名前がわかる地域の人同士で声を掛け合い早めに避難してほしい	総務消防	
		44	災害対応	大学生の被災状況は。もし被災した学生がいたら手厚い対応をしてあげてほしい	アパートが浸水した学生もいて、大学職員も対応にあたったと聞く。ご意見として承る	総務消防	
		45	防災対策	土のうを取りに行けない世帯への対応は	あらかじめ近い場所に土のうを準備したり、消防団が配布する地区もある。水どのを備蓄する方法もある。地域で助け合っしてほしい	総務消防	
		46	災害復旧	西方公民館周辺の災害ゴミは景観上も悪く悪臭もすると聞く。受験までに早めに撤去すべき	市に伝え早めの対応を求める	文教福祉	

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
		47	げんき広場	げんき広場の送迎バスは井倉まで来ないのか	指定管理者が運行している。ご意見は伝える。希望すれば対応してもらえるようなら折り返し連絡する	文教福祉	げんき広場に調査したところ、「人数が非常に少ない。詳細はげんき広場に問い合わせてください。」との回答がありました。
		48	敬老会	敬老会を開催しなければ補助がもらえなくなった。記念品だけでも補助してほしい	意見として承る	文教福祉	
		49	防災対策	山の管理ができていないので木の根が張り擁壁にひび割れがある。擁壁の点検や保安林の日常管理をしてほしい	ご意見として承る	産業建設	
		50	防災対策	河川のしゅんせつを早急にしてほしい	井倉地区はすでに業者に発注してある。振興会からの要望書が出ており検討している	産業建設	
		51	防災対策	新見美術館周辺の谷の砂防ダム建設は	県が2か所着手した。完成は再来年の予定	産業建設	
		52	災害復旧	木の畝に上がる道の復旧を急いでほしい。その他の復旧も急いでほしい	復旧工事中。ご意見を伝える	産業建設	

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
		53	防災対策	しゅんせつした土砂の廃棄場所に井倉化学の採石跡を使ってはどうか	民地を使うことは慎重な協議が必要。ご意見として執行部に伝える	産業建設	
		54	旧井倉橋	新しい橋ができれば古い井倉橋は取り壊すのか	残すと聞いている	産業建設	
		55	道路整備	井倉橋は広くなったが、井倉の街中は広くならないか。大型トラックや観光バスなど通行が困難である	現在は計画がない。ご意見として承る	産業建設	
	大佐公民館大 井野分館 (8人)	56	防災対策	要援護者台帳の整備が課題	ご意見として承る	文教福祉	
		57	国民健康保険	国民健康保険税も今後上がるのか	いずれ上がると見込まれる	文教福祉	
		58	災害復旧	完了率が悪い。不調もあるらしい。一般競争入札にしてでも早く工事してほしい	ご意見として承る	産業建設	
		59	防災対策	災害時や救急に備えて、大佐スマートインターの24時間対応と、大型車の通行が可能になるよう要望している	ご意見として承る	産業建設	

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
		60	簡易水道料金	簡易水道料金は今後上がるのか	令和2年上水道料金と合わせて、令和6年には少し値上げせざるを得ない。市民を交えて協議した結果で、12月議会に議案が出る予定	産業建設	
		61	議員定数	議員定数はいつ結論を出すのか	来年3月までには結論を出す方向で検討している	改革会議	
	菅生市民センター (18人)	62	自主防災	防災資器材の補助金は5年に一度しか申請できない。2~3年に一度申請できるように改善を求める	ご意見として執行部に伝える	総務消防	
		63	地域運営組織	地域運営組織が2か所できた。その後動きがある地区はあるか	専門家を招いて講演を行っているところもあるがまだ設立に至っていない	総務消防	
		64	人口減少問題	人口減少の歯止め策は	いろいろ取り組んでいるが効果が出ていない。これからも引き続き努力する	総務消防	
		65	まちづくり	地域からの要望の仕方について、協働推進課がなくなった。地域担当職員も何もしていない。振興会や総代を通じて要望をすると良いのか	代表が行くのがいいのではないか	総務消防	

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
		66	廃校舎利活用	旧菅生幼稚園を集会所として利用しているが雨漏りがする。修理してほしい	ご意見として執行部に伝える。後日、返事を回答する。	総務消防	総務課に調査したところ、「本物件については、地元に集会所として使用することとして契約を締結している。以前も総務課に相談ありましたが、原則借り手側で修繕を行うことを前提に契約しており、そのようにお伝えしております。また、修繕には多額の費用が必要であり、施設そのもののあり方も考える必要があると考えている。」との回答がありました。
		67	財政	市の財政はあと何年もつか	いつまでももつようしっかりチェックしたい	総務消防	
		68	広域合併	将来高梁市との合併はあるか	高梁川流域で連携してはいるが、当面合併の話は出ていない	総務消防	

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
		69	消防詰め所	4部の機庫は集会所にもなっているがシロアリ被害にあった。修理してほしい	執行部に伝える	総務消防	<p>消防本部に調査したところ、「消防機庫和室の敷居修理依頼が平成30年2月に分団から提出されており、老朽化や腐食により床が不安定になっているとのことでありました。また、平成28年10月には、トイレの水洗化の要望も受けていますが、今後、機庫の統合・再配置も進めていかなければならないことから、修理及び改修については、いずれも検討中であります。このことは、北部分団の分団長及び4部の部長にも伝え了承を得ております。</p> <p>なお、当面のシロアリ被害の対策として、令和元年7月19日に専門業者による駆除を実施しております。</p> <p>今後につきましては、国が策定したインフラ長寿命化基本計画に基づき、市が令和3年3月末までに策定する公共施設個別施設計画の中に消防団機庫の適正な配置を盛り込むこととしており、必要な施設の修理等については、この計画に基づき実施することとなりますので、ご理解願います。」との回答がありました。</p>
		70	消防詰め所	東部分団は機庫だけで詰め所がない	ご意見として執行部に伝える	総務消防	

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
		71	廃校舎利活用	閉校した幼稚園・小学校を利活用してほしい	ご意見として執行部に伝える	文教福祉	
		72	廃校舎利活用	旧菅生中学校の小規模多機能介護施設を運営してくれるところはないか探してほしい	ご意見として執行部に伝える	文教福祉	
		73	図書館	図書館運営費用は高梁市と新見市のどちらが安いのか	新見市です	文教福祉	
		74	災害復旧	30年7月豪雨で作業道が被災した。重機借り上げ料3万円と資材現物10万円支給できるということだが、資材現物支給10万円も重機借り上げ料に充てることができるよう柔軟な対応をしてほしい	ご意見として執行部に伝える。後日、返事を回答する。	産業建設	農林課に調査したところ、「作業道の位置づけは、個人の山に行く道であるため、現状の重機補助及び材料支給を有効に活用していただきたい。」との回答がありました。
		75	道路維持管理	市道県道の側溝の泥上げをしてもらえないか	道路愛護会があるところは地域です。それ以外は順次取り組んでいるが気になる箇所が特にあれば相談してほしい	産業建設	
		76	砂防ダム	砂防ダムが満杯のところがある	点検して対応している	産業建設	

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
		77	道路維持管理	市道県道の痛みが激しい	具体的な箇所を挙げて相談してほしい	産業建設	
		78	鳥獣被害対策	奨励金の増額を求める。しっかり駆除に取り組んでほしい	ご意見として執行部に伝える。後日、返事を回答する。	産業建設	
		79	議員	議員活動としてもっと日ごろから地域を回してほしい	ご意見として承る。困ったことがあれば気軽に連絡してほしい	改革会議	
		80	選挙	市長選と市議選は同時にできないか	まだ議論していない。ご意見として承る	改革会議	
		81	まちづくり講演会	良い講演だったが参加者が少なかった。議会の努力が足りない。時期も悪い	ご意見として承る	改革会議	
	神郷三坂生きがい活動支援センター (9人)	82	災害復旧	30年7月豪雨の復旧はいつできるのか	緊急性が高いところからしている。もう少し待ってほしい	総務消防	
		83	災害対応	30年7月豪雨の際停電した。携帯電波も届きにくい地域で、情報が得られなかった。NTTに要望してもらえないか	災害時の通信についても見直ししているが、携帯電話の電波については課題として執行部へ伝える	総務消防	

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
		84	災害対応	本来神郷北小学校が避難場所だが和式トイレで畳のへやもない。避難するとき危険な個所も多いので、新郷市民センターに避難する方が都合がよかった。避難場所の見直しができないか	新郷市民センターを避難場所として指定してもらうとともに、場合によっては神郷北小学校を使う方が良いこともあるので避難所運営訓練をしておいてほしい。執行部へ伝える	総務消防	
		85	公共施設	人口が減ったのだから財政の面からみて公共施設の維持管理は負担になる。公共施設を見直すべき	公共施設再配置計画に基づき検討する。ご意見として承る	総務消防	
		86	保育所園児数	新郷保育所の園児数が減ってきた。何人になったら閉園という基準はあるか	基準はない	文教福祉	
		87	児童数減少	神郷北小学校も児童数が減ったが閉校の基準はあるか	児童数による基準はない	文教福祉	
		88	行政サービス	働く世代への支援として、子ども手当等の申請を土日でもできるようにしてほしい	ご意見として承る	文教福祉	
		89	空き校舎利活用	空き校舎の利活用はできているか	十分できているとは言えないがいくらかは引き合いがある	文教福祉	

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
		90	神郷公民館分館	館が多すぎる。中には年間3~4回しか利用していないところもある。分館の整理・統合ができないか	ご意見として承る	文教福祉	
		91	議会報告会	若者を対象に開催してはどうか	ご意見として承る	改革会議	
4班	哲多総合センター (5人)	92	災害	土砂崩れを支局に連絡したら地域担当職員が直ぐに対応してくれ、頼もしい。	有り難いご意見として承る。	総務消防	
		93	人口減少問題	人口減少についてどう対応していくのか、議会の考えを出してほしい。	人口減少に対して、その是非について1か0の極端な考えではなく、人口減少問題の解決の可能性を探りながらまちづくり進めていきたい。	総務消防	

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
		94	鳥獣被害対策	大型のワナは、専業農家には設置が認められている。兼業農家にも認めてもらえないか。鳥獣被害に対する自衛策や農家自らが駆除できるような仕組みを希望する。	制度について、現状では対応できないと思われる。鳥獣害被害の制度改正については、議員間でも方向性を検討したい。	産業建設	農林課に調査したところ、「狩猟法の関係もあるため、捕獲については現状では難しい。猟友会と協力をし、被害があった地区に対して罾を仕掛けたり、猟友会が見回り等行っている。市としては、防護柵設置事業（条件有）や追い払い事業を活用していただき、防護対策を行って欲しい。」との回答がありました。
		95	林業振興	地元での木材の使用量が少ないのではないか。	日本建築の需要が落ちている。公共施設にも木材を積極的に取り入れる必要を感じている。ご意見として承る。	産業建設	
		96	議会	無投票だったので、議員の主張が聞けなかったのが残念。	できるだけ、議場で発言することで、主張を述べるように努めている。ご意見として承る。	改革会議	
		97	議会広報紙	議会だよりの発刊により、じっくりと議会を見ることができた。	有り難いご意見として承る。	改革会議	
		98	議員定数	議員定数の結論を早くだしてほしい。	3月までに結論を出す予定である。ご意見として承る。	改革会議	

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
	高尾ふれあい センター (1人)	99	防災	避難に備えた行動を書き記す「マイタイムライン」を啓発するために、書き方の冊子を作成しては。	一人一人が避難の際の行動計画を話し合っておくことは大切。	総務消防	総務課に調査したところ、「災害に備え、避難に必要な知識を家族や隣近所の皆さんで話し合っておくこと、適切な避難行動を事前に整理、習得しておくことは「逃げ遅れゼロ」に向けた効果が期待されます。ご提案の冊子の作成につきましては、調査研究させていただきます。」との回答がありました。
		100	救急車の適正 利用	救急車の運用は適正か。	他市の例にあるような極端な例は見受けられない。適正に運用できている。	総務消防	

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
		101	救急車の適正 利用	救急車要請アプリ「キュウ助」 や、救急安心センター事業 「#7119」の活用は推奨されない のか。	適切な救急医療体制の維持に効 果があると考える。	総務消防	<p>消防本部に調査したところ、「アプリ「Q助」はスマートフォンなどで簡単に入手でき、病気やケガに対して症状等を入力して結果から自分で病院に行くべきか、あるいは救急車を呼ぶべきかを自身で判断できる無料アプリです。「#7119」とは市民の皆さんが病気やケガの状況が自分では判断しにくく、悩んだり困っている時に専用ダイヤルへ電話を掛け、医師や看護師などの専門のアドバイザーに病院の受診が必要か、あるいは救急車を呼ぶべきかをアドバイスしてもらえる相談システムです。「#7119」は岡山県には導入されていないため市内では利用できませんが、新見市では同じように専門家にアドバイスを受けることができる「にいみ24時間安全安心相談ダイヤル」を導入しています。</p> <p>両システムで得られる効果としては、 unnecessaryな病院受診が減ることによる医療費の負担軽減と、脳卒中や心筋梗塞、また、大量の出血があるケガなど緊急度の高い病気やケガに対しては救急車を要請してもらおう一方、それら以外の病気やケガに対しては自身で病院を受診してもらおうことで救急車の適正利用に繋がるのが期待できます。自身で判断に困ったときには有効な手段であり、特に「にいみ24時間安全安心相談ダイヤル」は、既に市で利用を推奨していますので、ご活用願います。」との回答がありました。</p>

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
		102	新給食共同調理場	新給食共同調理場の完成後、一般市民向けの見学会はするの か。	児童生徒が調理場の学習する際 に、見学することができる2階 フロアが設置される予定であ る。	文教福祉	教育総務課に調査したところ、「見 学会開催の予定です。」との回答 がありました。
		103	新給食共同調理場	新給食共同調理場は、HACCP(ハ サップ)という管理手法を導入し ているのか。	執行部に伝え、確認する。	文教福祉	教育総務課に調査したところ、 「HACCPの考え方にに基づき、安全 安心な給食の提供に努めます。」 との回答がありました。
		104	新給食共同調理場	新給食共同調理場は、ドライシ ステムを導入しているのか。	執行部に伝え、確認する。	文教福祉	教育総務課に調査したところ、「ド ライシステムを導入しています。」と の回答がありました。
		105	新給食共同調理場	新給食共同調理場は、食育の推 進拠点になるのか。	食育は給食共同調理場と学校と の連携により、積極的に推進さ れる。	文教福祉	
		106	救急車の適正 利用	新見安全安心ダイヤルの活用状 況は。しっかり活用して頂きた い。	活用状況の詳細は、執行部に確 認する。	文教福祉	市民課に調査したところ、「2018年 度666件。2019年度11月までで387 件。子供のことをお母さんが、また 高齢者のことを本人や子供が聞く ことが多い。男性より女性が多い 傾向がある。」との回答がありまし た。
	哲西公民館野 馳分館 (21人)	107	災害復旧	激甚災害にならない場合、災害 復旧の財源確保はどうなるの か。	今回の災害についても一般会計 から補正して、災害対策費を捻 出している。	総務消防	

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
		108	災害復旧	川の中の土砂を早く取ってほしい。浚渫しても同じ場所に溜まるので根本的な解決策を。	河川の浚渫は県が予算を確保しているが、残土置き場が決まらなないと工事に入れない。ご意見として承る。	総務消防	
		109	共生社会	協働によるまちづくりはどうなっているのか。哲西では全然話題にならないが。	どういった地域組織が哲西地域には必要なのか市民の皆さんと共に考えていきましょう。	総務消防	

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
		110	防災	新見市足見にある地域気象観測所の情報が新見市の気象情報として公表されるのはいかなるものか。市内中心部に観測所を移転するか、観測所の名前を「足見」に変えるかして頂きたい。	観測所は気象庁が設置したもので、移転は難しい。今回のような局地的豪雨の場合には対応できていない。	総務消防	<p>総務課に調査したところ、「本市におきましても、数年前にもまた本年度も同様の要望をしております。岡山地方気象台によりますと、新見地域気象観測所は、アメダス観測所の中でも「気温、風向・風速、日照時間、降水量」と、多くの要素を観測する「地域気象観測所」として、現在地にて昭和53年から現在まで40年余りの長期間観測を継続しており、観測所の名称は、観測開始当初から「新見」を使用してきたとのことです。</p> <p>気象庁が観測するアメダスの観測網は、日本全国を平均して約21km四方ごとに1観測所を配置して観測しており、それぞれその地域（約21km四方）を代表する名称として、設置している市町村の名称を用いることを基本として「新見」と命名したようです。「新見」は、既に40年以上も市民に親しまれている名称であり、仮に観測所を移設する場合は、アメダス観測所として一定の観測環境を満たす必要があるため、何処にでも移設できるというものでもないそうです。また、移設することにより、長期に渡って継続した観測データの統計が途切れてしまう可能性もあることから、気象台としては「新見」の名称のまま現在地での観測を継続したいとのことでした。」との回答がありました。</p>

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
		111	防災	災害の復旧が進んでいないのはなぜか。	執行部も全力を挙げて復旧に臨んでいる。入札が不調・不落のケースが出ているように、建設業者の工事進捗が件数に追いついていない状況である。	総務消防	
		112	情報通信	告知放送の機器がよく壊れ、聞こえなくなることがある。改善できないか。	当面は修繕で対応して頂きたい。近いうちに機器更新を行っていく。	総務消防	
		113	ゴミ袋	ゴミ袋が小さくなった気がするがどうにかならないか。	持ち手もついている分、以前のものと比べて入る量は少なくなったが45L分は十分入る。持ち手のない袋も販売できないか執行部に伝える。	文教福祉	生活環境課に調査したところ、「45リットルは入ります。ご理解願います。」との回答がありました。
		114	災害復旧	去年の災害が今年まで持ち越されている。住民が自力で水田復旧ができるような財政支援に切り替えることはできないのか。	農地災害は件数も多く、工事期間も限られるため、なかなか進捗していない。あと2年以内に完了できるように、執行部も頑張っている。	産業建設	農林課に調査したところ、「自力復旧は国の災害復旧事業の対象にならないため、市民の皆様が自力で水田復旧ができるような財政支援に切り替えることは考えていない。（災害復旧事業は国から高率な補助金が交付されるため。）」との回答がありました。
		115	災害復旧	発注しても業者が間に合わない。何年掛かるかの見通しは。	執行部も全力で復旧に当たっており、昨年度の災害についても3年以内での発注を目指している。	産業建設	

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
		116	災害復旧	来年の作付けに間に合うのか心配、市外の業者に発注すべきでは。	市外の業者への発注は難しい。執行部に伝える。	産業建設	農林課に調査したところ、「市外業者も対応可能量を超えているため発注は難しい。」との回答がありました。
		117	災害復旧	市道の修理を簡易的に行いたいが、猪が出て壊してしまう。	猪被害が増えている。抜本的な鳥獣害被害対策を要望していきたい。ご意見として承る。	産業建設	
		118	災害復旧	川の氾濫によって避難箇所である神郷支局がたびたび浸水する。堤防の嵩上げはできないのか。	昨年の豪雨の際にも避難所として機能しなかった。上流河川の浚渫し護岸を強固にすることが検討されている。	産業建設	建設課に調査したところ、「神郷支局周辺の浚渫・護岸の嵩上げは管理者である岡山県に要望しています。」との回答がありました。
		119	林業	県北林業議員連盟を脱退されたのはいかがなものか。森林面積が86%と県下で最大の森林率である新見として議連に復帰し、リーダーシップをとるべき。	連盟を脱退したことが、新見市の林業振興に対して善い印象を受けないのご意見は重く受け止めたい。ご意見として承る。	改革会議	
		120	議員定数	若い人が立候補出来ないジレンマがある。	報酬については平成21年に1万円へらしたままである。アンケート等で市民の意見を募り、議会で検討している。	改革会議	

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
		121	議員定数	議員定数特別委員会の進捗状況はどうなっているのか。	報酬アップ＝立候補増とは思っていない。3月議会中にはお示ししたい。	改革会議	
	長屋公会堂 (6人)	122	人権	人権や命や心の大切さを啓発して頂きたい。自殺予防啓発用の幟もしっかり活用して頂きたい。人権尊重のまち宣言は行わないのか。	パートナーシップ制度を条例で進めている近隣市の例もある。人権尊重は誰もが幸せになるためのもの。	文教福祉	健康づくり課等に調査したところ、「人権啓発は人権擁護委員と共に取り組んでいる。また、学校教育社会教育でも取り組んでいる。自殺予防についてはゲートキーパー養成講座の開催、心の健康づくり講演会の開催をしている。のぼりばたは南庁舎などに立てている。リーフレットを置いているので、必要な人がもっていっている。非常にデリケートな問題なので慎重に取り組んでいく。」との回答がありました。
		123	防災	市道長屋線北端の180号線から分岐20m程の所にある防水ゲートは機能するのか。防災に役立つようにして頂きたい。	昨年の豪雨で、長屋地区浸水し危険な状況であったことはよく理解している。ゲートは洪水防止対策としても有効と考える。執行部に伝える。	産業建設	建設課に調査したところ、「昔の陸閘(りっこう)のあとであり、管理者もなく、陸閘としての機能は消失している状況です。」との回答がありました。
		124	防災	市道長屋線北端の180号線から分岐した市道の山林側法面が急峻で危険である。防護柵のかさ上げはできないか。	洪水防止ゲートと同様、状況を執行部に伝え、調査を求める。	産業建設	農林課に調査したところ、「現地は、竹林等の雑木及びスギであり、森林未整備のため木が大きくなっている。まずは間伐等施業をしていただきたい。」との回答がありました。

班	会場 参加者数	番号	項目	意見・提言・要望	回答	所管 委員会	委員会での検討結果
		125	議員定数	議員定数について、結論は出ないのか。	3月までには結論を出す予定である。アンケートや市民の皆様の意見を参考にしつつも、議会としての主体を持って判断したい。	改革会議	
		126	意見交換会	人数が寄らない所もあると聞くが、持ち方を改善した方がよいのではないか。	前回の報告会のアンケートを基に希望の多かった時期や時間帯で実施している。ご意見として承る。	改革会議	